

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）では、国語、算数において、平均正答率が全国平均よりやや高く、全体的には概ね満足のいく結果になっています。思考力・判断力を求められる記述式の設問における正答率も全国平均に比べると高いことが分かりました。特に、国語では、「目的を意識して中心となる語や文を見つけて要約する」設問で全国平均を上回る正答率でした。本校では、日頃の授業で目的を意識して読み、分かったことや考えたことを話し合ったり文章にまとめたりする活動を行っており、良い結果につながったのだと考えています。

質問紙調査の結果から、「学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。」の設問では、2時間以上（3時間以上も含む）と回答した児童が40%おり、全国と比較して高くなっています。家庭で宿題やそれ以外の学習をする習慣が身に付いてきていると考えています。

課題と対応

国語科では、資料を使ったり、書き表し方を工夫したりすることに課題が見られました。集めた材料を分類したり、理由や事例を明確にしたりして自分の考えたことや伝えたいことを書く活動を通して、自分の考えが伝わる表し方が身に付くように指導していきたいと考えています。

質問紙調査では、「5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか。」という質問に肯定的な回答が全国よりかなり下回っていますが、本年度からは、Chromebookを効果的に活用した授業の展開を工夫していきたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果から、家で、自分で計画を立てて勉強をしている児童の割合が年々増加していることが分かります。「普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯型のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか。」の質問に1時間より少ない（全くしないも含む）の割合が全校平均よりかなり高くなっています。また、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。」の質問に肯定的な回答が多くなっています。ご家庭で、メディアの利用について話し合いができ、メディアとのよい距離感をもっているのはご家庭での取組の成果であると考えています。児童のより良い生活習慣の確立のために引き続きご支援をお願いします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	ローマ字のつづり方を理解している。
	社会	工場で大型機械を使用する利点について理解している。
	算数	道のりを様々な単位を使って表すことを理解している。
	理科	昆虫の育ち方について理解している。
	学習状況	「家で自分で計画を立てて勉強している。」児童の割合が高い。
第5学年	国語	紹介する文章を指定された時数内にまとめてかくことができる。
	社会	浄水場の働きについて資料を読み取ることができる。
	算数	長方形の横の長さを公式を使って求めることができる。
	理科	物の体積と力について理解している。
	学習状況	「将来の夢や目標をもっている。」児童の割合が高い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	説明文の内容を叙述を基に正しく読み取ることに課題がある。	<p>習得した知識をつかって関連付けて考え問題解決することに課題があります。</p> <p>今後の授業を通しての改善策としては、問題解決的な学習過程において、既習の何を用いて解決すればよいか見通しを立てて、課題について自分の考えをもてるようにし、考えたことを一人一人書く時間をとるようにしていきます。結果から関係付けて考える見方ができるよう情報を整理して表す工夫をしたり、まとめを書くときにめあてに立ち返って記述するようにはしたりします。社会科では、習得した知識を基に自分たちに協力できることを考え意見をもつことができるようにふりかえりを大切にするようにします。</p> <p>学習状況については、メディアに触れる時間が長いことに課題があります。児童が時間を意識できるように取組を見直していきます。</p>
	社会	習得した知識などの中から選択・判断し自分の考えを表現することに課題がある。	
	算数	4桁の整数の大小について理解することに課題がある。	
	理科	実験結果を基に体積と重さの関係を推測することに課題がある。	
	学習状況	普段、ゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。	
第5学年	国語	説明文の内容を叙述を基に筆者の説明の工夫を考えることに課題がある。	<p>叙述を基に読み取ったり、資料を関連付けて考えたことなどを文章で表現することに課題があります。</p> <p>今後の授業を通しての改善策としては、問題解決的な学習過程において、一つ一つの資料から読み取った事象を比較したり関連付けて考える活動を取り入れていきます。習得した知識を使って問題解決したことを一人一人が書くようにしたり、考えを発表したりする過程を重視するようにします。文で説明する力を付けるために授業の中でキーワードを板書に示すようにし、キーワードを使ってまとめを書く活動を取り入れます。</p> <p>学習状況については、メディアに触れる時間が長いことに課題があります。メディア週間の取組を見直していくようにします。</p>
	社会	資料を基に地形や気候と関連付けて農業の特徴を捉え表現することに課題がある。	
	算数	小数の計算に課題がある。	
	理科	動物が体を動かす仕組みを説明することに課題がある。	
	学習状況	普段、ゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

必要な知識や技能は整っていると言える一方で、記述式の正答率が低く、無解答率も高いという結果から、自分の言葉で表現することに苦手感があると思われます。普段の授業の中で自分の考えを自分の言葉で表出する学習体験をしっかりと用意します。家庭でも考えを語る場を作ってください。学習に直結しなくても構いません。自分で考え、判断して、自分の言葉で話す機会を増やすように心掛けていただけたらと思います。また、多様な情報に触れる機会を増やすことが大切です。読書量を増やすこと、新聞などのメディアに親しむこと、高学年ではインターネットで検索する機会もあるでしょう。その中から、必要な情報を選択するようであれば、なお素晴らしいです。